

水道施設整備を強化

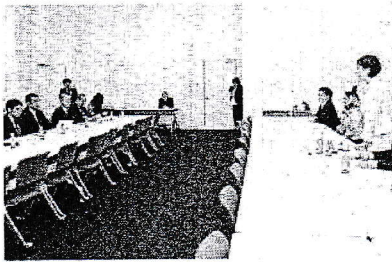
党懇話会 関係団体と意見交換

公明党の上水道・簡易水道問題議員懇話会（会長＝古屋範子副代表）は14日、参院議員会館で水道施設整備事業について、厚生労働省からヒアリングし、日本水道協会と全国管工事業協同組合連合会と意見を交わした。

席上、関係団体は水道施設整備費について、2015年度補正予算と16年度予

算で、14年度補正予算と15年度予算に比べて65億円増の620億円が計上されたことに謝意を表明。その上で、水道施設の老朽化の問題や水道事業者の8割が小規模事業者であることに触れ、「引き続き支援をお願いしたい」と述べた。

古屋副代表は「インフラ整備は必要不可欠。早期の予算執行をしっかりと推進していきたい」と述べた。



関係団体と意見を交わす党懇話会のメンバー（右側）
14日 参院議員会館